

(3) - 1 筆ポリゴンデータの編集・分析等始める準備

筆ポリゴン利用 GIS に保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータは、ユーザーが直接編集することはできません。

このため、筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンデータの編集や分析等を行うには、保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータから、ユーザー自身が編集や分析等に利用できるレイヤー（以下、「編集用レイヤー」といいます。）を作成する必要があります。

ここでは、例として、「属性項目「公開年度」が 2022 の北海道岩見沢市」の編集用レイヤーを作成し、作成した編集用レイヤーをマップに追加するまでの手順を示します。

<手順概要>

- ① 都道府県単位の筆ポリゴンデータから利用したい筆ポリゴンを抽出したレイヤーを作成します。
※ 本マニュアルの前述 4. (2) ダウンロード方法 B ①～⑬と同じ手順です。
- ② ①で作成したレイヤーを編集用レイヤーに設定変更します。
- ③ 編集用レイヤーを新しいマップに追加します。

<手順詳細>

- ① 都道府県単位の筆ポリゴンデータから利用したい筆ポリゴンを抽出したレイヤーを作成します。

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「マップ」タブをクリックします。



- ② マップビューアー画面上部右側の「新規マップ」をクリックします。



- ③ マップビューアー画面の「追加」を選択し、「レイヤーの検索」をクリックします。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ④ 都道府県単位の筆ポリゴンデータが格納されている「マイグループ」を選択します。



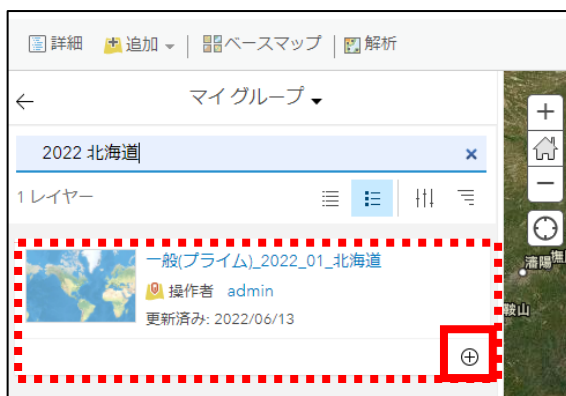
- ⑤ 選択したい筆ポリゴンが含まれる筆ポリゴンデータを検索します。

今回の例では、「属性項目「公開年度」が 2022」の「北海道」の筆ポリゴンデータをレイヤーとしてマップに追加するため、「検索ボックス」に、「2022 北海道」と入力し、エンターキーを押下します。



- ⑥ 目的の筆ポリゴンデータであることを確認し、「⊕」ボタンをクリックします。

マップに正しく筆ポリゴンデータが追加されたかは地図を拡大して確認してください。

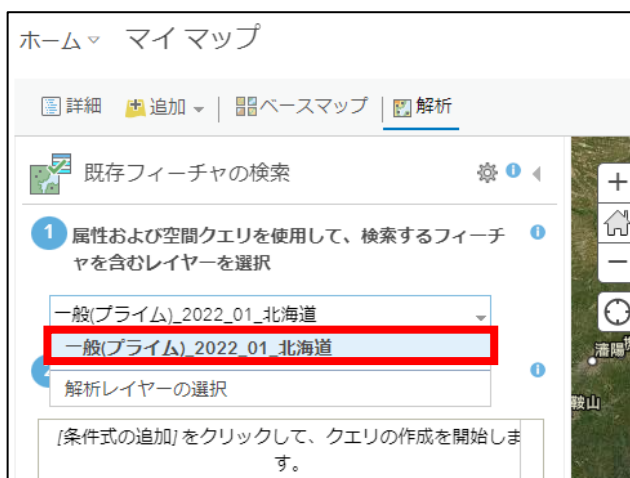


筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑦ 今回の例では、マップに追加した北海道の筆ポリゴンから、岩見沢市の筆ポリゴンを選択するため、まず、マップビューア画面の「解析」→「フィーチャの検索」→「既存フィーチャの検索」をクリックします。

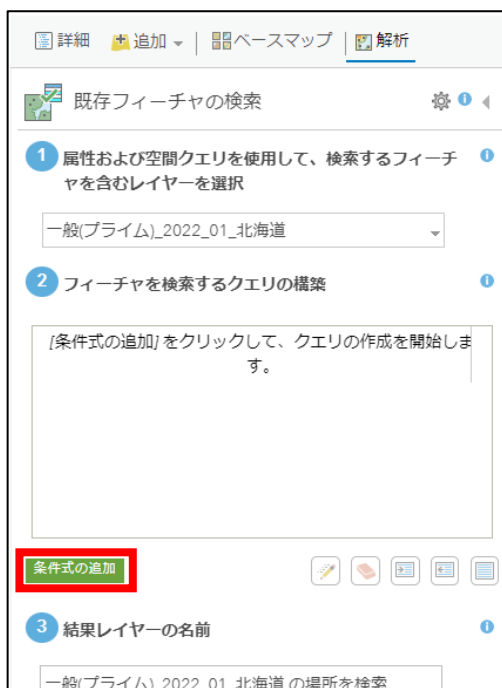


- ⑧ 「①属性および空間クエリを使用して、検索するフィーチャを含むレイヤーを選択」で、手順⑥で追加したレイヤーを選択します。

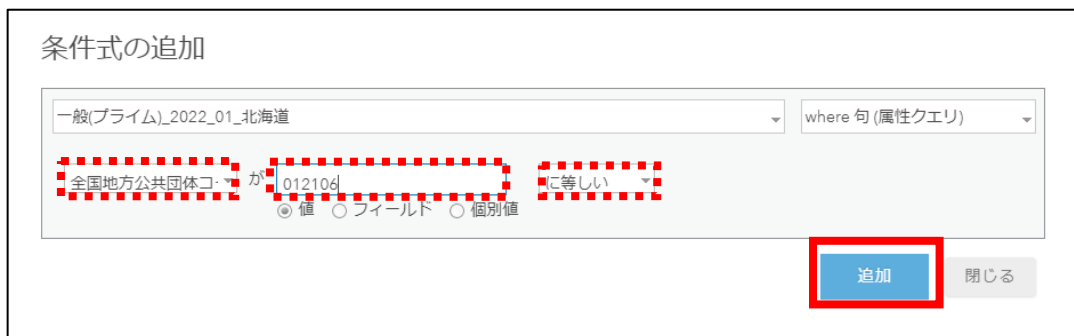


筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

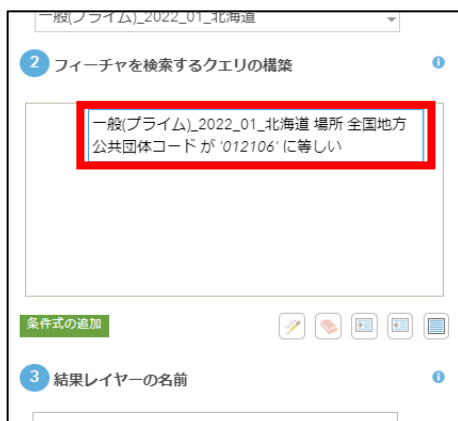
- ⑨ 「②フィーチャを検索するクエリの構築」で、岩見沢市の筆ポリゴンを選択するための条件式を設定します。まずは、「条件式の追加」をクリックします。



- 次に、以下のポップアップが出るので、「全国地方公共団体コード(※)」が「012106」「に等しい」という条件を作成します。(※ 6 桁。 <https://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html>)作成できたら、追加ボタンをクリックします。



- ⑩ 追加ボタンを押して設定した条件が枠内に表示されていることを確認します。



- ⑪ 「③結果レイヤーの名前」で出力される結果レイヤーの名前と保存先を設定します。
 ※結果レイヤーの名前は、システム上でユニークな名称にする必要があります。また、全角スペースは使
 用しないでください。

システム上でユニークな名称にしてください
 (※他のユーザーとの名称の重複、全角スペースの使用不可)

出力の保存場所の設定変更は不要
 デフォルトでユーザー名が入ります

チェックボックスにチェックを入れない

【「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスについて】

「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスにチェックを入れると、その時マップ上で表示さ
 れている筆ポリゴンに対してのみ、設定した条件式が適用されます。

そのため、「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスは、チェックを入れないことを推奨し
 ています。

- ⑫ 作成した条件等に誤りがないか再度確認したら、「分析の実行」をクリックします。

ホーム ▾ マイ マップ

詳細 追加 ▾ | ベースマップ | 解析

既存フィーチャの検索

① 属性および空間クエリを使用して、検索するフィーチャを含むレイヤーを選択

一般(プライム)_2022_01_北海道

② フィーチャを検索するクエリの構築

一般(プライム)_2022_01_北海道 場所 全国地方
 公共団体コードが '012106' に等しい

条件式の追加

③ 結果レイヤーの名前

2022_北海道の岩見沢市を抽出

出力の保存場所: Norin Taro

現在のマップ表示範囲を使用

分析の実行

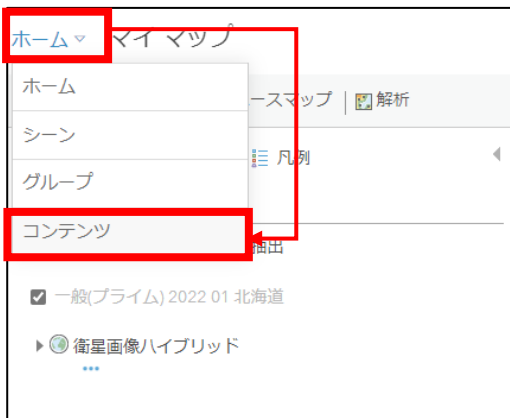
筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑬ 解析が完了すると、マップに⑧～⑫で条件設定した筆ポリゴンデータのレイヤーが追加されます。



- ② ①で作成したレイヤーを編集用レイヤーに設定変更します。

- ① マップ画面の左上のドロップダウンリストから、「コンテンツ」を選択します。



- ② 「マイコンテンツ」タブをクリックし、①で作成したデータをクリックします。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ③ 作成したデータの概要ページが開きますので、右上部の「設定」をクリックします。



- ④ 開いたページの下方にある「Feature Layer(ホスト)」の「編集」にある「編集の有効化」にチェックを入れて、以下の画面のとおりになっていることを確認し、「保存」ボタンをクリックします。



- ⑤ 画面右上に「アイテムが正常に保存されました」と表示されれば、設定の変更が完了です。



③ 編集用レイヤーを新しいマップに追加します。

① ホーム画面からマップを選択します。

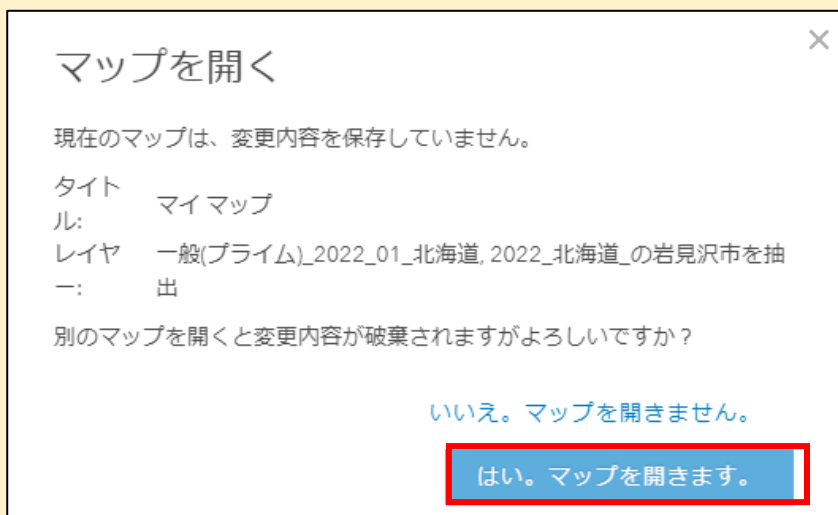


② マップ画面上部右側の「新規マップ」をクリックします。

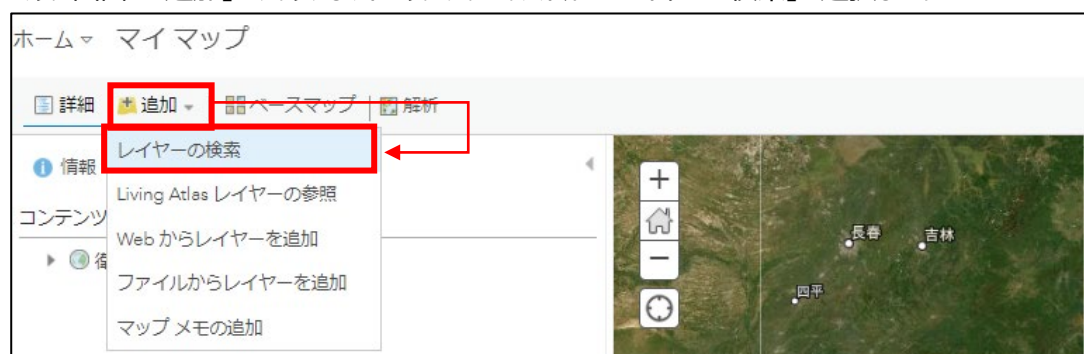


以下のポップアップが出た場合、「はい、マップを開きます。」をクリックします。

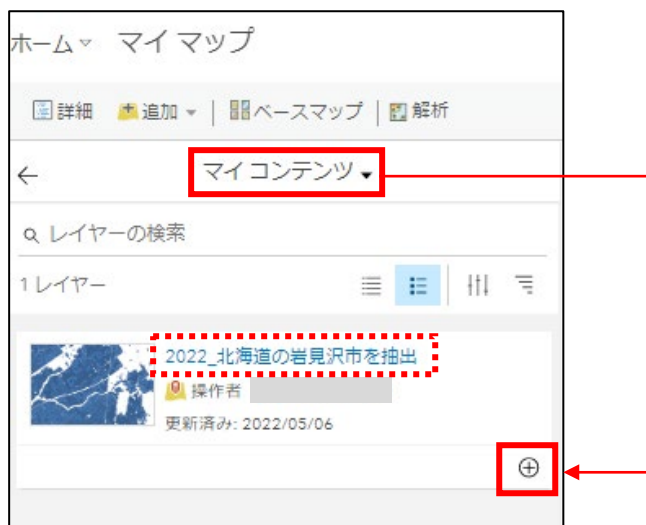
※すでに作成した編集用レイヤーはシステムに保存されているため、問題ありません。



③ マップ画面の「追加」をクリックし、ドロップダウンリストから「レイヤーの検索」を選択します。



- ④ 「マイコンテンツ」を選択し、①、②で作成・保存した編集用レイヤーの「⊕」ボタンをクリックしてマップに追加します。



- ⑤ 編集・分析等が行えるレイヤーを追加すると、「編集」が表示されるようになります。



- ⑥ ここまでで、編集・分析を行うための編集用レイヤーの準備は終了です。

【ベースマップの変更】

マップ画面の「ベースマップ」をクリックし、開かれる「ベースマップの選択」画面で任意の背景地図を選択することで、マップの背景地図が変更できます。（初期表示時には「衛星画像ハイブリッド」の背景地図が使用されています）

